

がん患者さんとお仕事について

福井県済生会病院 乳腺外科 笠原 善郎

がん相談支援センター 相談員 吉川 千恵

当院で新たに“がん”と診断される方は年間約1,500人いらっしゃいます。そのうち約3割の方が働く世代のがん患者さんです。

がんと診断されて気持ちが落ち込んでいる時期に、すぐに退職を考えられる方も多くおられます。診断され、治療の選択を考えていく忙しい時期に、多くの方は仕事の引き継ぎやさまざまな生活の上の問題にも直面します。治療がある程度一段落したあとも、職場復帰や経済問題などについて悩む方は少なくありません。復帰しても、身体的・精神的な悩みで立ち止まってしまうこともあるでしょう。

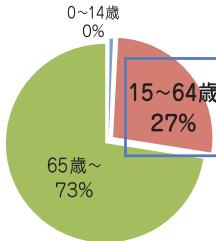
またがん患者さんにとって就労には、生活の糧だけでなく、生きがいや生活する上での満足度の向上といった側面があり、様々な点で重要な問題です。

当院は、そんながん患者さんの仕事に関する悩みを解消するお手伝いが少しでもできるようにと、県内の関係機関と連携し、就労支援を行っています。体調や治療計画まで考えた支援は医療機関だからこそできることです。診断・治療から職場復帰まで総合的に支援していくことで安心して治療に臨める環境の提供に繋がると考え取り組んでおります。

がん患者の就労支援専用のパンフレットスタンド

求人情報専用のファイルを設置し、いつでも各種情報を提供できるよう毎日更新しています。また雇用保険や職業訓練に関するパンフレット等も提供しています。これらのパンフレットはハローワークより提供いただき、病院にいてもハローワークと同様の情報を入手することが可能です。南館1階のがん相談支援センターの前に設置しています。

働く世代のがん患者

福井県済生会病院
院内がん登録データより(2015年)

	男性	女性	計
0~14歳	2	1	3
15~64歳	208	318	526
65歳~	557	350	907
計	767	669	1,436

当院がん患者の約3割が働く世代

がん患者さんが働く上で困ったこと、悩んでいること

- 仕事と治療の両立の仕方
- 気持ちの持ち方
- 生活費・治療費などの経済面
- 仕事復帰の時期
- 仕事の継続・復帰に向けての準備の仕方
- 継続・復帰後の仕事の仕方
- 職場の人間関係

(市民公開講座アンケートより)

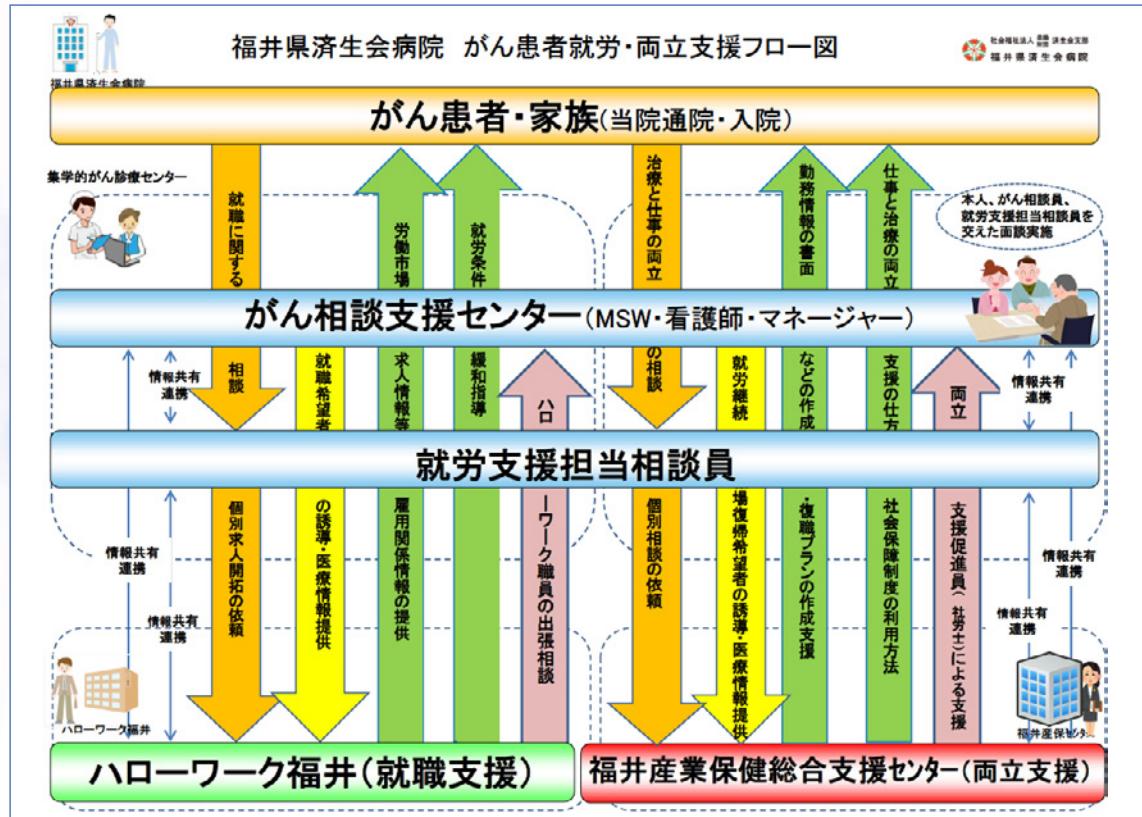


がん患者さんの就労に関する相談対応（月～金）

がん相談支援センターの専任看護師、医療ソーシャルワーカー、マネージャーの3人の相談員が、就労に関するご相談についてお聞きしています。必要に応じて社会保険労務士の資格を持つ職員がかかわることもあります。また、ハローワーク福井担当者に連絡し面談の予約をお取りします。相談の際には、当院で作成した就労相談票を基に、治療状況や希望職種についてお聞きし、場合によっては就労時間や体力面、働く上で配慮を要することを主治医に確認します（患者さんの個人情報を当院とハローワーク間で相互利用致しますので、同意をいただいている）。就労相談票は当院のホームページからダウンロードできますので、事前にご記入いただき、相談の際にお持ちいただくとスムーズで

就労相談票

https://www.fukui-saiseikai.com/cancer/family_support/job_assistance.html



就労相談流れ

連携機関による出張相談

■ハローワーク就職支援ナビゲーターによる出張相談

新しい仕事をお探しの方への窓口です。

ハローワーク福井の就職支援ナビゲーターが、がん患者さんの就労に関するご相談を伺い、一般の求人から病状や体力にあった仕事を一緒に探していくます。



■会場：南館1階 メディカル情報サロン

■日時：毎月第1金曜日（祝日を除く）13:00～15:00

第3金曜日（祝日を除く）14:30～15:30

■料金：無料

■産業保健総合支援センター両立支援促進員による出張相談

今の仕事を続けたい方向けの窓口です。

福井産業保健総合支援センターの両立支援促進員が、治療と仕事の両立に関する様々なご相談をお伺いします。ご自身の認識と実際の就業規則のギャップを埋めながら最適な方法をご提案し、前進のお手伝いをします。また、各種制度のご相談もお受けしています。



■日時：毎月第2金曜日 10:00～13:00

■場所：1階正面玄関前 総合サービスカウンター（必要に応じて個室にて対応します）

■料金：無料

このように当院では、仕事の継続を希望される方や再就職を目指される方に、ご自身の治療の状況やこれまでの経験を生かせるよう支援しています。また、仕事のペースや職場への病気の伝え方など、実際に働く上でのお悩みにも幅広く対応しています。がん患者さんの就労について、法的に特別な就職枠があるとか一般の方より優遇されているという訳ではありませんが、県内でもがん患者さんの就労に理解のある事業所も増えてきています。

患者さんからは、「病院がハローワークと連携して、就労支援をしてもらえるのはとても心強い。なかなかハローワークには行きにくいので、こういったサポートがあると大変ありがたい」等の声をいただいています。

当院でこれまで相談に来られた方の40%が、30～50代の乳がん患者さんです。乳がんの罹患率は年々高くなっています。今後も乳がんによる療養・復職を経験する方はますます増えていくと予想されます。福井県内のがん診療連携拠点病院には「がん相談支援センター」があり、就労に関するご相談に対応していますので、仕事を辞めた方がよいのではないかと迷っている方や、不安な気持ちをお持ちの方、制度についてのご質問など、まずは相談いただければと思います。